

佐々木和之・片野淳彦 オンライン対談

— 修復的正義から、平和と和解を語り合う —

2022年1月14日(金) 18:30-20:00 YouTube ライブ配信

片野淳彦さんは、米国のメノナイトの神学校で平和学を学ばれ、修復的正義による平和の思想を、国際関係、紛争、政治の分野で教えておられます。2021年に翻訳された『聖書の正義』では、「イエスは社会の差別と暴力に抗し、神の正義を現実の生き方で示した。力による平和を拒否し「神の国」の希望に生きる正義が分断の世に修復と解放をもたらし、真の自由とシャロームを取り戻す」と紹介されています。



佐々木和之さんは、ルワンダで被害者と加害者の和解のセミナーに携わり、「償いの家づくり」を通して、壊されたままとなっていた被害者の家を加害者が造り直すという修復的正義による和解、赦しへのプロセスに寄り添ってこられました。現在、アフリカ諸国、日本などからの留学生を迎え、紛争と対立の世界の中で、非暴力による平和構築を構想できる学生を育てています。

お二人にこれまでの経験を分かち合ってくださいとともに、修復的正義（「犯された罪悪を可能な限り正し、癒すために、その罪悪による損害、ニーズ、果たすべき責任をすべての関係者がともに認識し、語る協力的な手続き」ハワード・ゼア）、そして平和と和解について対談していただきます。

報告会は、「YouTube ライブ配信」でおこないます。どなたでも視聴できます（無料）。配信内容は録画され、同じURLで後から見ることも可能です。URLは「佐々木さんを支援する会」のホームページ（<http://rwanda-wakai.net/>）でも確認できます。



URL https://youtu.be/H1IG_oQDdGU

YouTube 二次元バーコード

対談者の紹介

片野淳彦 (かたの あつひろ)：メノナイト平和宣教センター理事長

日本メノナイト福住センター勤務。酪農学園大学非常勤講師。NARPI（東北アジア地域平和構築インスティテュート）運営委員長。メノナイト世界会議（MWC）代議員。NPO法人RJ対話の会理事。日本メノナイト札幌ベテル教会会員。アナバプテスト・メノナイト聖書神学校（米国インディアナ州）にて平和学を学ぶ。2011年よりNARPIにて修復的正義のコースを担当。訳書にクリス・マーシャル『聖書の正義』（いのちのことば社、2021年）。

佐々木和之 (ささき かずゆき)：プロテスタント人文社会科学大学 PIASS (Protestant Institute of Arts and Social Sciences) 開発学部 准教授 日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。大学で熱帯農業を学んだ後、1988年から計8年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事する。その間、戦争によって開発協力の成果がもろくも崩れ去るのを目の当たりにしたことが、平和構築のために働くことを志すきっかけとなる。2000年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築・和解プロセスについて研究。2005年から、ルワンダの現地諸団体と協力し、大虐殺後の癒しと和解・共生のためのプロジェクトを展開。2011年から、PIASS平和学教員として、平和構築ワーカーの育成とネットワークづくりに注力している。

*終了後、Zoomで懇談の時を持ちます。ご参加ください。ミーティングID: 878 5362 7539 パスコード: 1234

佐々木さんを支援する会 世話人会代表 中條 智子

事務局 〒235-0041 横浜市磯子区栗木1-22-3 / TEL 045-774-9861 洋光台キリスト教会内（蛭川明男牧師）
事務局長 播磨 聡（広島キリスト教会 TEL 082-293-8683）